



名古屋部会(第 4 回)

日 時：	2015 年 12 月 12 日 (土) 15:00 ～ 17:00
場 所：	椋山女学園大学星が丘キャンパス (名古屋市千種区)
参加者：	中学校・高等学校・大学の先生方など 12 名が参加した。

【内容要旨】

椋山女学園大学星が丘キャンパスの教室を水野先生の手配により会場としてお借りし、第 4 回の名古屋部会を開催した。

第 4 回の名古屋部会を経済分野の授業の展開や教材の紹介を目的に開催した。最初に野間敏克氏 (同志社大学政策学部教授) より経済教育ネットワークや各部会の活動についてご紹介頂いた。

その後、杉田孝之氏 (千葉県立津田沼高等学校) より「2つの授業設計から考えた経済学習の可能性」をテーマに、法と経済の観点から働くことの意義やあり方について考える授業設計についてご紹介頂いた。

引き続き、大塚雅之氏 (大阪府立三国丘高等学校) より「経済分野における思考力の育成を目指した教材開発」をテーマに、大学入試において思考力を問う問題が出題されるようになっており、少子高齢化と社会保障に関して理論的思考力を育成する授業実践をご紹介頂いた。

両氏とも知識伝達型から思考力育成への移行が進み、考えさせる経済教育の意義についてお話し頂いた。

さらに、樋口健彦氏 (名古屋市立富田高等学校) より高等学校の政治・経済のシラバスに基づいてカリキュラムについて、中根大志氏 (名古屋高等学校・中学校) より中学校の公民の定期試験問題と生徒の質問についてご紹介頂いた。

各氏のお話を踏まえて参加者との活発な質疑応答を行った。

最後に、水野英雄 (椋山女学園大学現代マネジメント学部准教授) より名古屋部会の過去 1 年間の活動を振り返り、新年に向けて名古屋部会の活動の益々の発展と参加者の増加に取り組みたいので是非ご協力頂きたいとの依頼があった。

次回については2月6日 (土) に椋山女学園大学にて開催することとした。



杉田孝之氏 (千葉県立津田沼高等学校)



大塚雅之氏 (大阪府立三国丘高等学校)



樋口健彦氏（名古屋市立富田高等学校）



中根大志氏（名古屋高等学校・中学校）



ディスカッションの様子



ディスカッションの様子

撮影と文責： 水野 英雄

次回開催予定： 2016年2月6日(土)15:00 ~17:00に、場所は相山女学園大学星が丘キャンパス（名古屋市）。議題は、教材の紹介や経済教育の進め方に関するディスカッションほか。